

■保守部品

●予備品

故障発生時、すみやかな修復作業を行うための予備のユニットをご用意ください。

●寿命品

・バッテリーセット：形C200H-BAT09

・電池の寿命は25℃で5年間です。

それ以上高い温度で使用する場合は、寿命が短くなりますのでご注意ください。

・バッテリーの寿命がなくなると「1ERR」LEDが点滅し、バッテリー異常フラグ（n+3cHの06ビット）がONします。（n=100+10×号機No）

・「1ERR」LEDが点滅後、1週間以内に新しいバッテリーと交換してください。

●バッテリーの交換方法

①電源をOFFにしてください。

最初から電源が入っていないときは、1分以上一旦電源を投入した後、電源をOFFにしてください。

②ASCIIユニットを取外してください。

ベースユニットのロックレバーをドライバなどで下に押しながらユニットを取外してください。

③⊕ドライバを用いてケース矢印部（2箇所）のネジを取外してください。（図1）

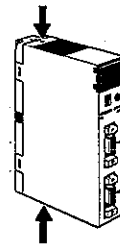
④⊖ドライバを用いてリアケースを取外してください。（図2）

⑤基板を取出してください。

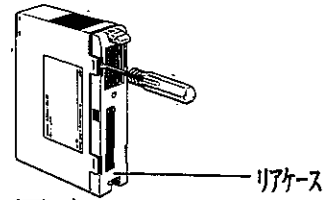
部品やパターンに直接触れないようにするなど、静電気に注意して取扱ってください。

⑥バッテリーはコネクタごと引抜き、新しいバッテリーと交換してください。交換は5分以内に行ってください。（図3）

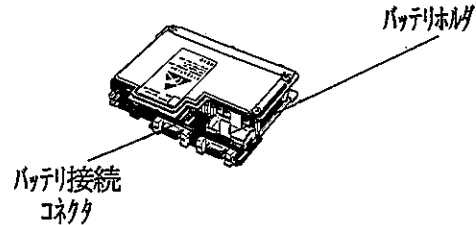
⑦以上の逆の手順で、ユニットを組立てベースユニットに取付けてください。



(図1)



(図2)



(図3)

■取扱いの際の注意事項

●ユニット交換は電源を切った後、行ってください。

●ユニット交換した場合、再度ユニットが異常でないか確認してください。

●不良ユニットを修理返却される場合、異常現象をできるだけ詳細に記入し、現品に添付して返送してください。

●ASCIIユニットが故障した場合は、ASCIIユニット内部のRAMまたはEEPROMに書込まれたプログラムを全く読出せないことがあります。作成されたプログラムを外部機器（パーソナルコンピュータ、ラップトップパソコンなど）にて保存されることをお勧めします。

プログラムの転送方法については、「5-4 BASICプログラムの転送」の項を参照ください。